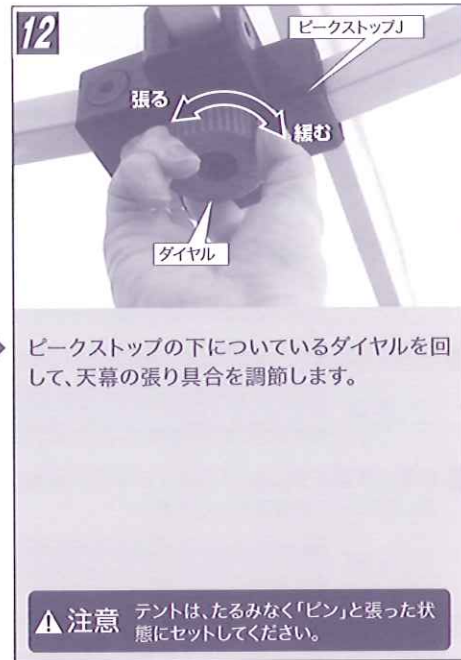
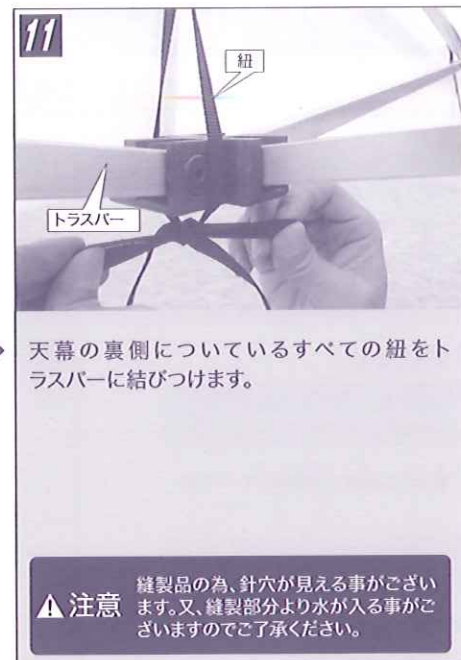
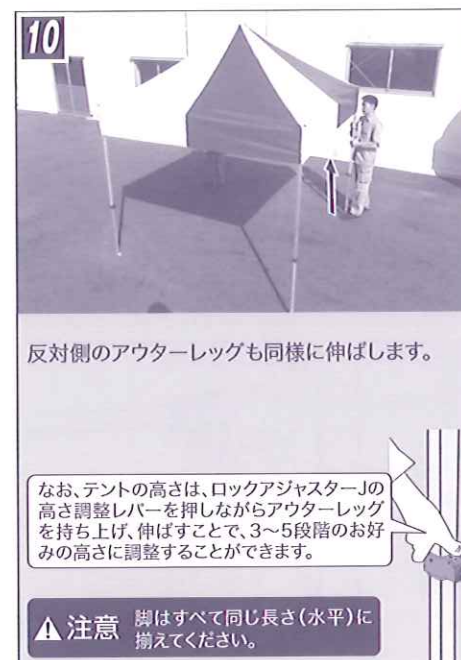
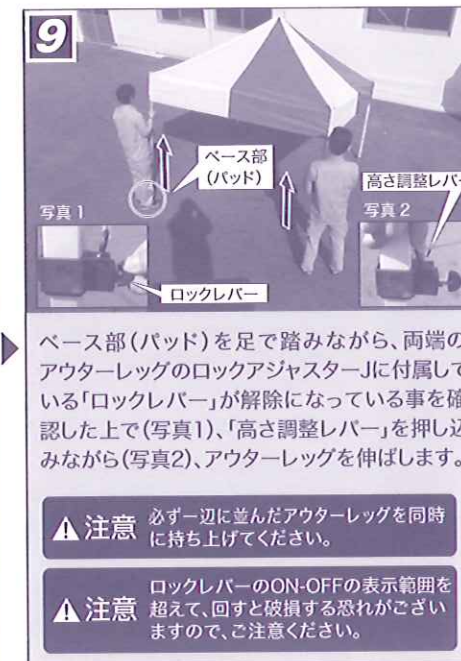
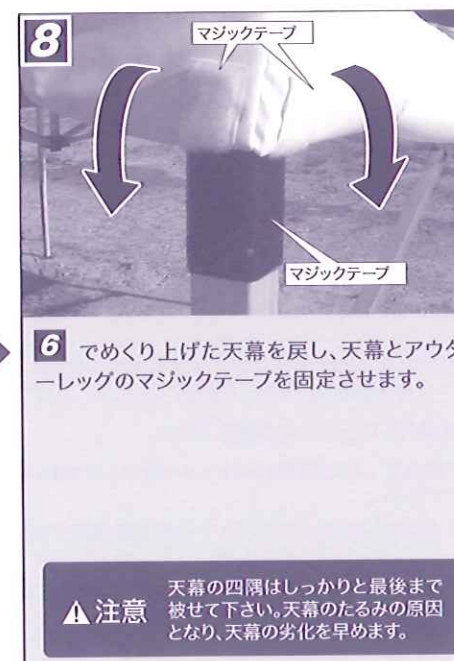
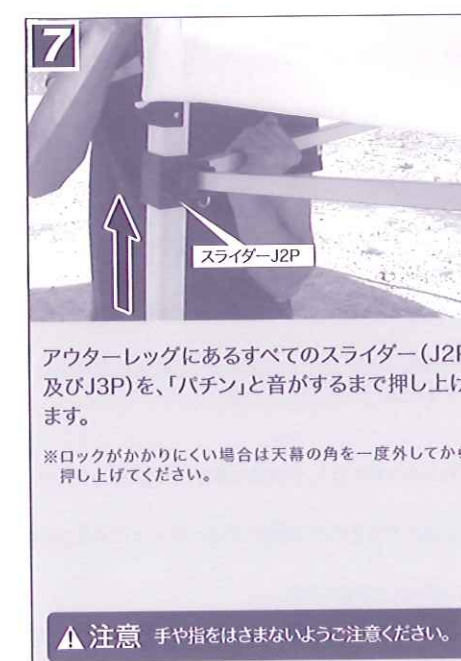
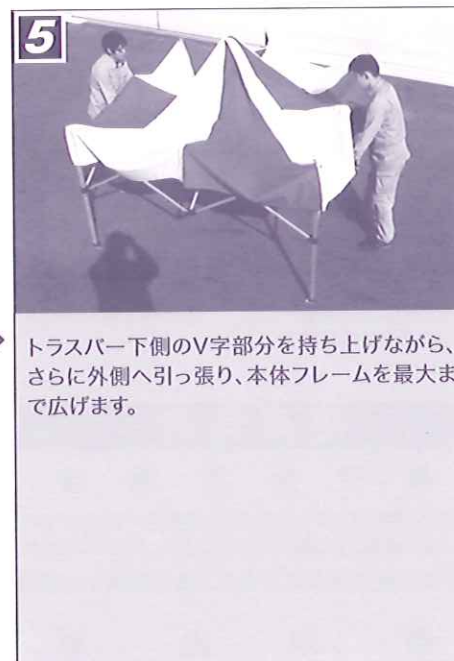
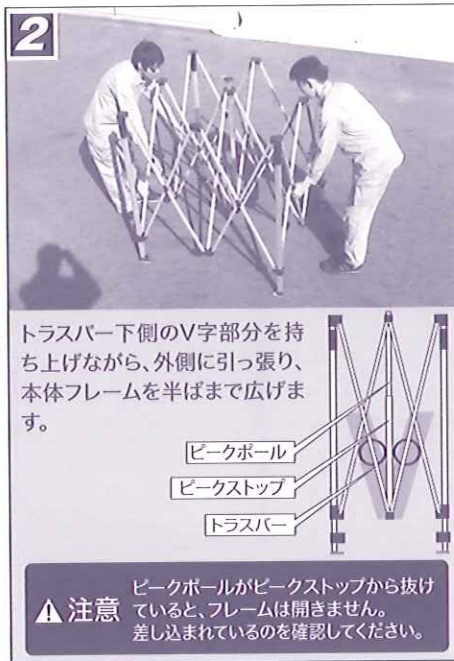
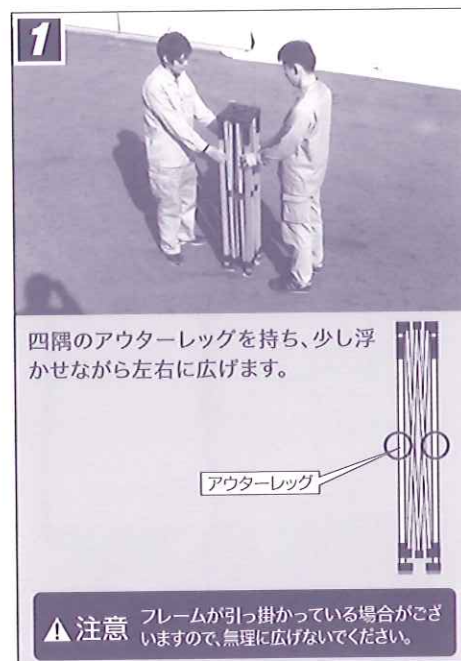


テントの組立て方法

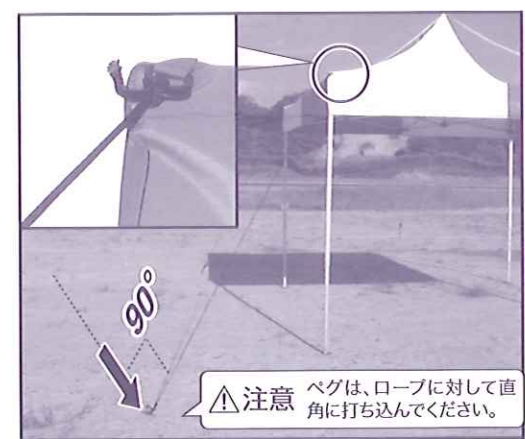
※写真は「KA/6W」を例に説明しています。テントの大きさや形状に違いはありますが、他の規格品も組立て手順は同じです。なお各部の名称は裏面「各部の名称」を参照してください。



ここまで完成した時点で、次の事項を確認し、異常のある場合はテントのご使用を中止してください。
また対応につきましては、お求めになった販売店へお問い合わせください。

- 天幕が破れている、フレームが曲がっている等の異常のある箇所はないですか？ ※なお、ボルトが緩んでいる場合は、付属の六角レンチで締め直してください。
- 天幕と本体フレームの、マジックテープの貼り付き具合は弱くないですか？
- 天幕はたるみなく「ピン」と張れていますか？雨水が溜まりそうではありませんか？
- 本体フレームの各ストッパーが、きちんと固定されていますか？

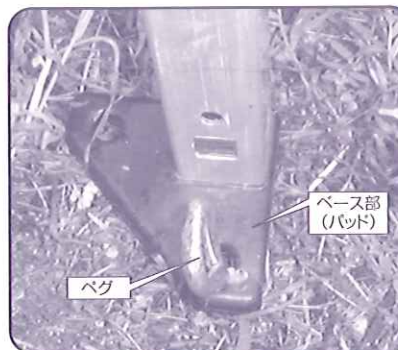
テントを固定する



天幕の四隅にあるプラスチックの留め具にしっかりとロープを結び、ベグをテントの対角線上にしっかりと根元まで打ち込みます。

※四隅以外のアウトターレッグには、ベース部の穴へ直接ベグを打ちます。

●ロープを張るスペースがない場合

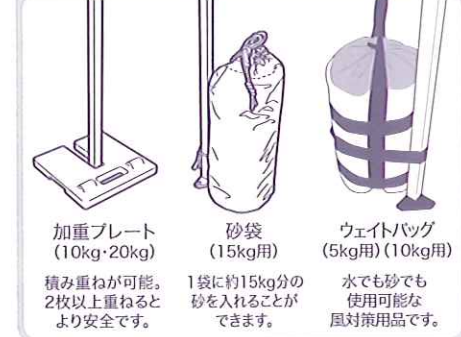


ロープを張れるだけのスペースが無い場合は、ベース部 (パッド) の穴に、直接ベグをしっかりと打ち込みます。

▲ 警告 強風などに煽られ、固定したベグやロープ、ウェイトが外れてしまい事故が起る恐れがあります。風対策用のウェイトを併用した場合でも過信はせず、悪天候時や天候の悪化が予想される場合、また突風が起る可能性のある時は、テントの使用を中止してください。

●固い地面や風対策に...

地面が固くベグを使用できない場合、またベグとの併用で風対策用に、「加重プレート」「砂袋」「ウォーターウェイト」等の別売オプション品をご利用ください。



各部の名称

